



商 団 連

No. 362号

令和8年8月1日

全国卸商業団地協同組合連合会

会 報 誌

東京都港区赤坂5-1-31

第6セイコービル4階

電話 03-6807-4335

編集発行人 原田 芳憲

目次

1~2	通常総会・会員代表変更
3	賀詞交歓会・事務局長会議
4	共済事業お知らせ
5~6	住友生命・年金基金広告
7~8	業務提携先活用のお願い
9~10	北から南から①②
11	販路開拓事業
12	補助金・スケジュール

第59回通常総会をホテルニューオータニで開催

福井弘会長が勇退 小正芳史新会長が就任し新体制がスタート

講演会は前駐中国大使・垂秀夫氏による『習近平中国』にどう対応すべきか』をテーマに開催

商団連の第59回通常総会が、6月23日（火）、東京都千代田区のホテルニューオータニ「悠の間」において開催され、全国から会員組合が出席しました。

初めに、福井弘会長は、物価高騰や金利上昇、国際情勢の緊迫化など企業を取り巻く経営環境が厳しさを増す中、人口減少や人手不足、卸商業団地の老朽化など多くの課題に直面している現状に触れ、「このような時代だからこそ組合の存在意義と連携の力が改めて問われている」と述べるとともに、当連合会は、関係機関との連携を一層強化し、会員組合の課題解決と卸商業団地の持続的な発展に取り組んでいく考えを示しました。



退任挨拶を行う福井前会長

続いて、ご来賓を代表して、中小企業庁山下隆一長官、独立行政法人中小企業基盤整備機構宮川正理事長及び株式会社商工組合中央金庫関根正裕代表取締役社長からご挨拶をいただいた後、福井弘会長を議長に選出し、議案の審議に入りました。令和7年度事業報告、令和8年度事業計画・収支予算、準会員規程の一部改正など6議案について慎重に審議が行われ、いずれも原案どおり承認されました。

また、第7号議案の役員改選では、新たに理事22名、監事3名が選任されました。引き続き開催された新役員による臨時理事会において、第10代会長に小正芳史氏（鹿児島総合卸商業団地協同組合理事長）が選定されました。また、副会長には星合邦生氏、夏目潔氏、高桑幸一氏、吉木学氏が再任され、新たに石川雅一氏が選定されるとともに、伊藤三郎氏が専務理事に再任されました。さらに、福井弘前会長は特別理事に就任し、新たな役員体制が発足しました。

議案審議終了後には、会長を退任した福井弘前会長と理事を退任した尾池行郎前理事に対し、長年にわたり商団連の発展に尽力された功績をたたえ、感謝状が贈呈されました。続いて福井前会長は退任挨拶において、商団連創立50周年及び卸商業団地制度創設60周年という節目を全国の会員組合とともに迎えられたことへの感謝を述べるとともに、会員組合、関係機関及び歴代役員への謝意を表し、新会長を中心とする新体制への期待を語りました。

通常総会終了後には、前駐中国大使・垂秀夫氏を講師に迎え、『習近平中国』にどう対応すべきか』と題した講演会を開催しました。中国の戦略的思考や日中関係の現状、今後の日本の対応について、長年にわたる外交経験を踏まえた示唆に富む講演が行われ、参加者は熱心に耳を傾けました。



講演会終了後は、会場を「翔の間」に移し懇親会を開催しました。小正新会長は就任後初めて主催者として挨拶に立ち、「歴代会長が築いてこられた商団連の歴史と伝統を大切にしながら、現場の声を大切にし、全国の会員組合及び組合員企業、そして役員と力を合わせ、商団連のさらなる発展と卸商業団地の振興に全力を尽くしてまいります」と就任の抱負を述べました。

続いて、全国卸商業団地対策議員懇話会会長の宮沢洋一参議院議員、中小企業庁経営支援部山崎琢矢部長からご挨拶をいただき、独立行政法人中小企業基盤整備機構茂木文雄副理事長のご発声により乾杯が行われました。

その後、全国から参加した会員組合の役職員を始め、議員懇話会の先生方や関係機関の出席者と和やかに歓談し、各地の卸商業団地が抱える課題や今後の取組について活発な意見交換を行うなど交流を深めました。最後に、星合邦生副会長が閉会の辞を述べ、新体制の門出を祝うとともに、全国の会員組合相互の連携を一層深める有意義な懇親会となりました。



就任挨拶を行う小正新会長

- 総会当日の主なご来賓は次のとおりです。
- ▼全国卸商業団地対策議員懇話会（名簿順・敬称略）
衆議院議員（本人出席）中野英幸、丸尾南都子、若林健太、盛山正仁、高階恵美子、山本深、宮路拓馬、宮崎政久
参議院議員（本人出席）宮沢洋一（懇話会会長）中曽根弘文、滝波宏文
 - ▼中小企業庁 山下隆一（長官）、山崎琢矢（経営支援部部長）、伊奈友子（商業課課長）
 - ▼中小企業基盤整備機構 宮川正（理事長）、茂木文雄（副理事長）、桃井謙祐（理事）、檜山昭信（高度化事業部部長）
 - ▼商工中金 関根正裕（代表取締役社長兼社長執行役員）、牧野秀行（取締役副会長）、中塩浩幸（取締役常務執行役員）、
山中秀彦（常務執行役員）、藤村洋志（融資部部長）、花谷智隆（ビジネス企画部部長）、
村岡秀寿（秘書室長）
 - ▼全国中小企業団体中央会 田上宏運（事務局長）、菱沼貴裕（振興部長）、鮎川尚之（政策推進部長）
 - ▼住友生命保険相互会社 風間義朗（常務執行役員）、永井健司（公法人部部長）
 - ▼全国卸商業団地企業年金基金 市川浩海（常務理事）

令和8年度の商団連新役員が決まりました

(敬称略)

	組 合 名	氏 名	備考		組 合 名	氏 名	備考
会長	鹿児島総合卸商業団地(協)	小正 芳史	新任	理事	(協)山梨県流通センター	中込 裕	再任
副会長	(協)仙台卸商センター	星合 邦生	再任	〃	(協)浜松卸商センター	鈴木 明彦	再任
〃	(協)長野アークス	夏目 潔	再任	〃	(協)一宮繊維卸センター	佐々木 久直	再任
〃	(協)金沢問屋センター	高桑 幸一	再任	〃	大阪船場繊維卸商団地(協)	津田 純二	新任
〃	(協)新大阪センシティー	吉木 学	再任	〃	(協)大阪紙文具流通センター	堀 隆	再任
〃	(協)徳島総合流通センター	石川 雅一	新任	〃	(協)米子総合卸センター	山崎 慎也	新任
特別理事	(協)ベイタウン尾道	福井 弘	新任	〃	(協)柳井総合卸センター	河野 和明	再任
専務理事	全国卸商業団地協同組合連合会	伊藤 三郎	再任	〃	(協)福岡卸センター	百田 篤	再任
理事	(協)札幌総合卸センター	守 和彦	再任	〃	佐世保卸団地(協)	橘高 克和	再任
〃	(協)八戸総合卸センター	橋本 博文	再任	監事	(協)秋田卸センター	辻 昭久	再任
〃	(協)盛岡卸センター	藤村 文昭	再任	〃	高崎卸商社街(協)	浜辺 宣昭	新任
〃	(協)川越バンテアン	小谷野 和博	再任	〃	リージョナルコマースコンサルティング	今野 高	再任
〃	(協)横浜マーケティング・インクセンター	木村 仁	再任				

会員組合代表者交代のご報告

会員組合の年次通常総会が終了し、以下のとおり理事長が交代されました。引き続きよろしくお願いします。(7月1日現在、敬称略)

会員組合名	前理事長	新理事長	会社名
協同組合帯広卸売センター	高田 晃一	谷脇 正人	株式会社タニワキ
協同組合米沢総合卸売センター	坂下 良行	瀧口 宏	株式会社米沢ホンダ商会
協同組合下館総合卸センター	藤木 章吉	鷲谷 一彦	下館鉄興株式会社
宇都宮卸商業団地協同組合	瓦井 茂	船田 雅弘	コクヨ北関東販売株式会社
高崎卸商社街協同組合	杉浦 幸男	浜辺 宣昭	原株式会社
協同組合越谷卸センター	井橋 吉一	小澤 年子	株式会社いしい
茂原卸商業団地協同組合	白井 治定	安藤 順夫	千葉石油株式会社
大阪船場繊維卸商団地協同組合	尾池 行郎	津田 純二	津田孝株式会社
大阪南港鉄鋼流通協同組合	武田 有広	織部 真志	株式会社オリベ
協同組合神戸船用品センター	花田 斗志夫	島田 善通	株式会社岸計器製作所
浜田卸商業協同組合	吉田 稔	田中 清次	本藤建工株式会社
協同組合徳島総合流通センター	北 哲哉	石川 雅一	三晃産業株式会社

総会で準会員規程を改正 ～将来の正会員加入を見据え制度を見直しました～

第59回通常総会において、「準会員規程」の一部改正を行いました。これは、正会員数が減少傾向にある中、将来的な正会員加入につながる準会員の増加を図ることを目的としたものです。

改正では、過去に商団連を脱退した事業協同組合は、原則として脱退後10年間は準会員となることができないこととし、準会員の加入期間は原則5年、役員会の承認を得た場合は延長できることとしました。さらに、利用できる事業を役員会が承認したものに整理するとともに、会費を年額1万円（1口以上）から年額6万円（月額5千円）としました。

なお、改正前の規程により加入している準会員については、従前の取扱いを適用する経過措置を設けています。

令和8年新春セミナー・賀詞交歓会を開催 全国町村会館

新春セミナー講師に第一生命経済研究所 主席エコノミスト 藤代 宏一氏

1月22日（木）、東京都千代田区の全国町村会館において、「新春セミナー」及び「賀詞交歓会」が開催されました。

新春セミナーでは、第一生命経済研究所経済調査部主席エコノミストの藤代宏一氏を講師にお迎えし、「2026年の日本経済の行方～強い株価と景気実感の差を読み解く～」というテーマでご講演をいただきました。テレビや新聞等でも活躍する同氏は、分かりやすい分析に定評があり、今回は、日本経済がデフレ・低金利局面から転換し、賃金上昇と物価上昇を伴う新たな局面へ移行しつつあるとの見解を示しました。また、今後の金利・為替動向や企業収益、株式市場の見通しなどについて、各種経済指標を交えながら説明が行われました。参加者からは「非常に分かりやすく参考になった」「今後の景気や相場動向を考えるうえで興味深い内容だった」などの感想が寄せられました。



続いて開催された賀詞交歓会では、冒頭、福井会長から、「国際情勢や国内経済の先行きに不透明感が高まる中、卸売業を取り巻く環境は大きな転換期を迎えている。人口減少や人手不足、物流・物価問題、GX・DX対応など、多くの課題に直面しているが、地域経済を支える卸商業団地の役割はますます重要となっている。当連合会としても、関係機関と連携し、会員組合の取組を全力で支援してまいりたい」との挨拶が行われました。

続いて、ご来賓としてご臨席いただいた、中小企業庁長官の山下隆一氏、独立行政法人中小企業基盤整備機構理事長の宮川正氏から、それぞれご挨拶をいただきました。続いて、株式会社商工組合中央金庫代表取締役社長の関根正裕氏による乾杯のご発声をもって祝宴が開宴となり、その後、全国卸商業団地対策議員懇話会会長・参議院議員の宮沢洋一氏からご挨拶をいただきました。

祝宴では、全国卸商業団地対策議員懇話会の議員を始め、ご来賓、関係機関及び会員による活発な情報交換や歓談が行われ、盛会のうちに終了しました。

令和7年度第2回事務局長会議を開催（東京）56組合59名が参加

新代表世話人に高崎卸商社街協同組合の相田専務理事を選出

3月13日（金）、東京都千代田区の全国町村会館において、令和7年度第2回事務局長会議が開催されました。本会議には、中小企業庁、独立行政法人中小企業基盤整備機構、株式会社商工組合中央金庫を始めとする関係機関から多数のご来賓をお迎えするとともに、全国各地から56組合59名が出席し、盛会のうちに開催されました。

午前の部では、主催者挨拶の後、令和7年度事業及び収支中間報告、令和8年度事業計画（案）及び収支予算（案）、会費徴収

（案）等について審議が行われ、いずれも原案どおり承認されました。続いて、全国卸商業団地企業年金基金、住友生命及び商団連事務局から各種報告が行われたほか、中小企業庁、独立行政法人中小企業基盤整備機構及び株式会社商工組合中央金庫から、中小企業支援施策や組合支援に関する説明が行われました。

午後の部では、協同組合盛岡卸センターから、「組合会館リノベーション基本計画策定事業」、協同組合熊谷流通センターから、「組合会館再整備」に関する事例発表が行われました。さらに、「相談事例に学ぶ実務対応と法的視点」をテーマとした法律相談事例研究では、各組合から実際の相談事例が紹介され、商団連顧問の栗林弁護士から法的視点に基づく解説が行われました。



新たな正副代表世話人



葛永前代表世話人

また、会議終了後に世話人及び監事の改選が行われ、選出された世話人による臨時世話人会では、新たに高崎卸商社街協同組合の相田専務理事が代表世話人に選出されたほか、協同組合札幌総合卸センターの多田専務理事及び大阪船場繊維卸商団地協同組合の山口専務理事が副代表世話人に選出されました。

退任された葛永前代表世話人（協同組合ベイタウン尾道専務理事）は、平成24年から長年にわたり商団連事務局長会を牽引され、組織運営や会員組合相互の連携強化に大きく貢献されました。会議では、葛永前代表世話人から退任の挨拶が行われるとともに、新たに選出された相田代表世話人から、これまでのご功績に対する謝意と今後の事務局長会運営に向けた抱負が述べられました。また、山口副代表世話人からも就任の挨拶が行われました。

今回の会議では、各団地における取組事例や実務上の課題について幅広い情報共有が行われ、参加者にとって大変有意義な機会となりました。

会員組合の役職員の皆さま・傘下組合員企業の経営者・従業員の皆さまへ

あなたの未来を強くする

商団連福祉共済会からのお知らせ

※提携先



中小企業が採用競争を勝ち抜くために、共済による福利厚生強化を

①今、人手確保は「売り手市場」。福利厚生が差をつける時代です

- ・中小企業でも、他社と差をつけるには給与だけでなく「安心・安定」を感じさせる制度が必須です。
- ・全国の「新規求人倍率」は約2.11倍、「有効求人倍率」は1.17倍と高水準で、人手不足の状況が続いています。（厚生労働省「一般職業紹介状況」から）
- ・近年は、若年層を中心に、給与だけでなく福利厚生や働きやすさを重視して企業を選ぶ傾向が強まっています。

②実際に、福利厚生の充実が採用・定着につながる傾向が示されています

- ・近年は、福利厚生や働きやすい職場づくりを人材戦略の一環として重視する企業が増えています。
- ・令和7年版中小企業白書では、人材が定着している企業ほど、「職場環境の整備」や「休暇制度の充実」などに取り組んでいる傾向が示されています。
- ・福利厚生の充実は、従業員の満足度や働く意欲の向上につながり、人材の確保・定着にも効果が期待されています。

③中小企業は大手に比べ、福利厚生に課題を抱えています

- ・中小企業は、大企業に比べて福利厚生制度に限りがある場合もありますが、既存制度の見直しや従業員への周知によって、福利厚生制度の魅力を高める余地があります。
- ・企業負担で導入できる共済制度は、福利厚生を充実させる有効な選択肢の一つです。

④特に「まさかの時」に備える共済制度は差別化の切り札

- ・慶弔見舞金や通院支援などは比較的普及している一方、生命保障や三大疾病保障などは、従業員にとって手薄になりがちな分野です。
- ・従業員に掛ける共済制度は、万が一の際の「安心感」を提供し、福利厚生の充実にもつながります。
- ・共済制度の導入は、従業員が安心して働ける職場づくりにつながり、他社との差別化にも役立ちます。

商団連の共済制度は半世紀以上にわたり、

多くの会員組合・組合員の皆さまにご利用いただいています。

商団連福祉共済会は、商団連に所属する会員組合の組合員及びその従業員並びに事務局役職員を対象に「①商団連グループ保険」及び「②3大疾病グループ保険」の運営を住友生命保険相互会社と提携し行っています。

昭和46年（1971年）の制度発足以来、半世紀以上にわたり、多くの会員組合・組合員の皆さまにご利用いただいています。また、令和7年4月から「3大疾病グループ保険（会社掛）」が新たにスタートしました。

①商団連グループ保険で「死亡保障」が、②3大疾病グループ保険で「3大疾病での入院・通院の費用」がカバーされます。5ページの「2つの共済制度のご案内」も併せご覧ください。

○商団連の2つの共済制度について

①商団連グループ保険（会社掛）	②3大疾病グループ保険								
・災害保障特約が付いたシンプルな保障ですが、病気死亡、災害死亡のどちらでも支払い対象となり、24時間保障ですので、従業員の万が一に備える安心を提供し、経費を抑えたいという経営者の方にもおすすめです。 ・全国規模のスケールメリットで、お手頃な掛金を実現しております。 ※令和7年度保険金・給付金の支払実績 ①支払保険金5件 900万円 ②支払入院給付金8件 39万円 合計 939万円 ・さらに、商団連独自の祝金・見舞金制度を設けており、多くのご加入者にご利用いただいております。 ※令和7年度の見舞金・祝金の支払実績（商団連独自制度） 通院見舞金17件 入院見舞金10件 結婚祝金33件 出産祝金48件 合計 108件	・3大疾病（がん、急性心筋梗塞、脳卒中）が対象の制度です。※死亡や高度障害の保障はありません。 ・3大疾病はいずれも入院での治療に加え、長期にわたる通院を余儀なくされるパターンが多いです。 ・昔は「長期入院」が普通でしたが、現在は医療技術の進歩により入院は短くなっています。一方で、通院による治療が長期化する傾向が強くなっています。 ・長期にわたる治療や通院による経済的負担を軽減し、仕事と治療の両立を支えるための資金として活用できます。 ※疾病分類別の平均在院日数 <table><tr><th>疾病内容</th><th>平均在院日数</th></tr><tr><td>悪性新生物（腫瘍）</td><td>14.4日</td></tr><tr><td>心疾患</td><td>18.3日</td></tr><tr><td>脳血管疾患</td><td>77.4日</td></tr></table> ※入院日数が長引くほど、入院中の食事代や差額ベッド代など自己負担が膨らみます。 出典：厚生労働省「令和5年患者調査」より作成	疾病内容	平均在院日数	悪性新生物（腫瘍）	14.4日	心疾患	18.3日	脳血管疾患	77.4日
疾病内容	平均在院日数								
悪性新生物（腫瘍）	14.4日								
心疾患	18.3日								
脳血管疾患	77.4日								

重要なお知らせ

商団連グループ保険
（告知内容の変更）

- ・商団連グループ保険（会社掛）につきまして、加入・増額時の告知内容が変更され、加入条件が大幅に緩和されています。☞今まで加入・増額できなかった方も再度ご確認ください。

※変更内容

- ・個別の病気の該当確認は不要になり、病気や外傷で、現在又は過去に一定期間、欠勤の有無について告知する方法となりました。

商団連
会員組合の
組合員企業の
皆様へ

2つの共済制度のご案内



商団連グループ保険<会社掛>

POINT 1

安心の24時間保障

業務内外を問わず保障します。病気死亡のほか、不慮の事故による障害・入院も保障します。



POINT 2

スケールメリットによるお手頃な掛金

1年ごとに収支計算を行い、剰余金が生じた場合は配当金が支払われます。

R7年度還付率
約**45.0%**

POINT 3

掛金は事業主負担で**損金**または**必要経費**に算入可能

死亡保険金は会社からご遺族にお支払いされます。

POINT 4

商団連独自の給付金制度



●結婚祝金 ●出産祝金 ●通院見舞金 ●入院見舞金

告知が緩和されました。事業所一括告知でご加入いただけます。

【これまでの告知事項】

告知事項	ご加入のお申込みの場合は必ずご確認ください。告知事項のすべてに該当しない場合のみお申込みいただけます。該当しない場合は告知事項に対する回答として、上記の告知欄の「すべていいえ」を○で囲んでください。もし、告知事項に該当するにもかかわらずご加入された場合には、「告知義務違反」として保険金や給付金のお支払いができませんことがあります。
A 申込日(告知日)から過去3か月以内に、別表の病気で、医師の診察・検査・治療・投薬のいずれかをうけたことがありますか。	
B 申込日(告知日)から過去1年以内に、別表の病気で、2週間以上の期間にわたり、医師の診察・検査・治療・投薬のいずれかをうけたことがありますか。	
心臓・血圧	狭心症・心筋こうそく・心臓弁膜症・先天性心疾患・心不全・心筋症・不整脈・高血圧症※1
脳・精神・神経	脳卒中(脳出血・脳こうそく・くも膜下出血)・てんかん・うつ病・双極性障害(躁うつ病)・睡眠障害・自律神経失調症・パニック障害・不安障害・神経症・統合失調症・心因反応・適応障害・知的障害・発達障害・認知症
肺・気管支	慢性気管支炎・気管支拡張症・肺炎腫・慢性閉塞性肺疾患
胃腸	かいよう性大腸炎・クローン病
肝臓・すい臓	肝炎(肝炎ウイルス感染を含む)・肝硬変・肝機能障害・すい臓炎
腎臓	腎炎・ネフローゼ・腎不全・のう胞腎・人工透析
目	網膜色素変性症
がん・しゅよう	がん※2・肉腫・白血病・悪性しゅよう
右記の病気	糖尿病※3・リウマチ・こうげん病・紫斑病

【現在の告知事項】事業主に告知いただきます

新たに加入する方について、次の1または2に該当する方はいますか。

いません

※必ず○で囲んでください。

- 告知日現在、病気や外傷のため欠勤している方(傷病治療のため公休・休暇などで欠勤している方を含む)
- 告知日前1年間で、病気や外傷のため2週間以上継続して欠勤した方(傷病治療のため公休・休暇などで欠勤した方を含む)

これまでの告知事項に該当し、加入できなかった方はいませんか?ぜひご確認ください。

※告知事項の変更はグループ保険(会社掛)のみの対応です。グループ保険(ファミリープラン)・3大疾病グループ保険は従来どおりの告知事項となります。

3大疾病グループ保険<会社掛>

仕事と治療の両立を支援します!

POINT 1

がん(悪性新生物)、急性心筋梗塞、脳卒中により約款所定の条件に該当した時、保険金を一時金でお支払い(死亡や高度障害の保障はありません)

POINT 2

スケールメリットおよび死亡保障の無いシンプルな保障につきお手頃な掛金

POINT 3

掛金は事業主負担で**損金**または**必要経費**に算入可能

保険金は保険会社から直接ご本人にお支払いされます。(非課税)

POINT 4

早期発見や治療支援、復職支援の付帯サービス

例:がんセカンドオピニオンサポートサービス、重症化予防支援サービス「Mystar」

お申込み・お問い合わせ

スミセイフリーダイヤル(法人サービス室)



0120-357224

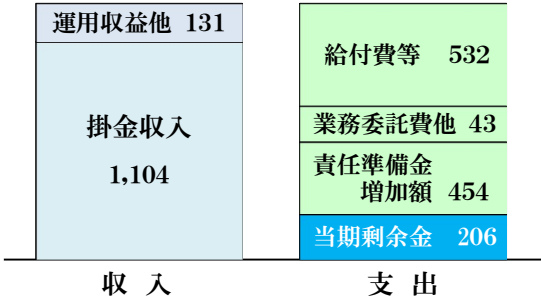
全国卸商業団地協同組合連合会

基金からのお知らせ

《 全国卸商業団地企業年金基金 令和7年度決算状況 》

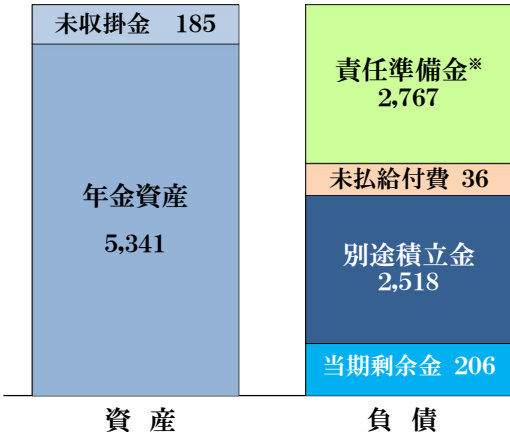
年金経理 収支状況

(令和7年3月1日～令和8年2月28日 単位:百万円)



年金経理 財政状況

(令和8年2月28日現在 単位:百万円)



※責任準備金とは、将来の給付のために現時点で必要な積立金です。
当基金は責任準備金を大きく上回る年金資産を有しており、健全な積み立て状態を維持しています。

- ・全国卸商業団地企業年金基金は、卸団地で働くみなさまの退職後の所得の充実を図るため設立されました。
- ・令和8年2月末現在、635事業所、14,515人のみなさまにご加入いただいています。
- ・令和7年度は、1,006人に年金をお支払いするとともに、1,000人の退職者等に一時金をお支払いしています。

確定給付企業年金のメリット

- ▷ 掛金は損金算入できます。
- ▷ 積立金は年利1.5%(複利)で積み立てられます。
- ▷ 平準的に積み立てることで資金繰りが安定します。
- ▷ 従業員が給付を受ける際には、退職所得控除もしくは公的年金等控除が受けられます。
- ▷ 退職金積立のコスト負担が軽減できます。

新規加入を随時受付ています。ぜひ、ご検討ください。



パンフレット

(お問合せ) 全国卸商業団地企業年金基金 TEL 03-3560-7017 FAX 03-3560-3054
〒107-0052 東京都港区赤坂 5-1-31 第6セイコービル 4階 ホームページアドレス(URL) <https://www.oroshikikin.jp>

住友生命からのお知らせ

～健康課題解決のお手伝いを通して活力ある職場作りを応援します～

住友生命では「ウェルビーイング」をキーワードに経営課題解決に向けたソリューションをご提供しております。

健康経営ポート 「健康経営コンサルティング」 健康経営優良法人認定に向けた情報提供およびサポート

各種セミナー	「健康増進セミナー」	従業員の健康増進への行動変容を促します。
	「新入職員マナーセミナー」	新入職員等を対象に社会人としてのマナーを学びます。
	「ライフプランセミナー」	生活設計・資産形成の意欲喚起となります。
	「セカンドライフセミナー」	定年退職後準備への意識付けになります。
福利厚生制度	「商団連グループ保険（会社掛）」	お手頃な掛金で死亡退職金・弔慰金制度を実施できます。
	「商団連3大疾病グループ保険（会社掛）」	3大疾病（がん・急性心筋梗塞・脳卒中）に罹患し、所定の条件に該当した場合に保険金をお支払いします。
	「全国卸商業団地企業年金基金（退職金制度）」	お手頃な掛金から退職金制度を始められます。商団連会員組合の組合員企業のための制度です。
	「Vitality 福利厚生タイプ」	Vitality 健康プログラムを活用して、従業員の健康増進・運動習慣の改善に関する「自発的な取組」をサポートするサービス（スマホアプリ）です。また、経営者のリスクもサポートします。

商団連 業務提携先活用をお願い

組合員企業の皆さまもぜひご活用ください。

商団連は準大手ゼネコン「高松建設株式会社」及び不動産鑑定会社の「株式会社コスモシステム」と業務提携しています。また、令和7年度から「株式会社ラクス（楽楽明細〔帳票発行システム〕）」及び「株式会社イチネン（メンテナンスカーリース及びガソリンカード）」との業務提携を開始しております。さらに、令和8年度は、「パナソニック カーエレクトロニクス株式会社（配車計画自動作成システム）」との業務提携を開始しました。

組合員企業の皆さまにもメリット（導入効果・特典等）のある事業となっております。ぜひご活用ください。

※本件に係るお問い合わせ先

全国卸商業団地協同組合連合会 事務局（担当：原田） TEL03-6807-4335 Email:y.harada@shoudanren.jp

建物建築等を検討の皆さま

高松建設株式会社（ゼネコン準大手）のご紹介



高松建設株式会社（株式会社高松コンストラクショングループ）概要

（大阪本店）大阪府大阪市淀川区新北野1丁目2番3号

（東京本店）東京都港区芝4丁目8番2号

創業 1917年 会社設立 1966年 東証プライム上場

売上高 3,577億円（グループ合計） 社員数 5,119名（グループ合計）

HP（高松建設）<https://www.takamatsu-const.co.jp/>（グループ）<https://www.takamatsu-cg.co.jp>



- ・対象エリアは首都圏、近畿圏、中京圏、札幌、仙台、静岡、広島、福岡、新潟等（団地外の物件でも可）となります（ご相談ください）。
- ・近時、人手不足等もあり、見積作成や提案等について、ゼネコンの対応が厳しくなっているとお聞きします。ぜひ、商団連宛にご相談ください。
- ・卸団地制度が創設され60年が経過しました。長い年月の経過により、団地の施設は老朽化、耐震、アスベスト対応など様々な問題が生じています。
- ・例えば、「お見積りを取りたい」「話を聞きたい」「耐震工事を検討している」「遊休地を活用したい」など、皆さまからのご相談・ご紹介をお待ちしております。（団地内外の物件問わずお問い合わせください。）

不動産鑑定を検討の皆さま

株式会社コスモシステム（不動産鑑定会社）のご紹介

※近時、団地内の物件交換を実施する案件で活用いただきました。

株式会社コスモシステム概要

東京本社：東京都千代田区九段北4-1-3日本ビルディング九段別館10階

TEL：03-6261-2361 HP：<https://cosmoap.co.jp>

創業 1986年 拠点 札幌、仙台、東京、名古屋、大阪、京都、広島、福岡

- ・不動産鑑定評価書は、以下のような様々な場面でお使いいただけます
○M&Aや事業承継 ○親族間や同族間での売買や交換 ○固定資産の減損会計処理 等
- ・札幌から福岡まで拠点を保有し、自社スタッフで全国対応しています（2024年度鑑定評価実績4万件）。
- ・当社は全国に8拠点を有する全国規模の鑑定事業者で、全国の金融機関の担保評価を多く手掛けている企業です。

不動産の鑑定評価は

実績豊富な

コスモシステムへ

※2025年度実績 4万件



COSMOSYSTEM
株式会社コスモシステム

“全国対応” 自社スタッフで対応可能。柔軟性と短納期を実現。

拠点 札幌 / 仙台 / 東京 / 名古屋 / 大阪 / 広島 / 松山 / 福岡

お問合せ：東京本社 03-6261-2361(代)



詳しくはコチラ

株式会社ラクス「楽楽明細」のご紹介

事務効率化につながる当社のシステム（楽楽明細）は急速に普及しています。

株式会社ラクス概要

本社：東京都渋谷区千駄ヶ谷5丁目27番5号

会社設立：2000年11月 売上高：489億円 従業員：3,086人（連結）

HP（当社）<https://www.rakus.co.jp/>

※お問い合わせ先

株式会社ラクス 中日本フィールドセールス部（商団連担当：嶋崎）

住所：大阪府大阪市北区鶴野町1-9 梅田ゲートタワー TEL：06-7650-4903 Email:it-west@sales.rakus.co.jp（嶋崎）

- ・ラクスグループは、企業向けクラウドサービスを10万8千社に提供する国内有数のクラウドサービス企業です。
- ・昨今の法改正や様々なコストの上昇、人手不足などへの対策を検討中の企業も多いかと存じます。
上記対策の第一歩として、電子帳票発行システムである「楽楽明細」を導入する企業は年々大きく増加しています。
- ・商団連との業務提携に伴い、**「商団連・組合員企業限定の特別特典」**をご用意いたしました。通常よりも大変お得に導入が可能なこの機会を、ぜひご活用ください。

★【商団連】がおすすめする株式会社ラクス 楽楽明細のポイント★

- ①1万6千社を超える導入実績に加え、商団連加盟企業の450社以上が請求書/納品書など様々な帳票の効率化を実現。
- ②全国に9つの拠点（順次増加中）があり、リリース12年以上の経験豊かなサポート体制でデジタル化を全力支援。
- ・「自社のシステムと連携できるか?」「どれくらいコストが下がるか?」など、お気軽にお問い合わせください。

注：「楽楽明細」以外の「楽楽クラウド」製品の導入を検討している場合もご一報ください。



株式会社イチネン「メンテナンスカーリース・ガソリンカード」のご紹介

コスト削減、業務効率化のために導入を検討しませんか。相見積もりとしてもご活用ください

株式会社イチネン概要（中核のHDで東証プライム市場上場）※以下はHDの概要を掲載

本社：大阪府大阪市淀川区西中島4丁目10番6号

会社設立：1963年5月 売上高：1,622億円 従業員数：2,067人

HP（当社）<https://www.ichinen.co.jp/>（HD）<https://www.ichinenhd.co.jp/>

※お問い合わせ先

株式会社イチネン東京支店（商団連担当：田中、石川）

住所：東京都港区芝浦4丁目2番8号 住友不動産三田ファーストビル9階

TEL：03-6400-3555 Email:tanakayu@ichinen.co.jp（田中） ishikawam@ichinen.co.jp（石川）



株式会社 イチネン

- ・当社は全国約8,800の整備工場ネットワークを構築し、高品質なメンテナンスカーリースサービスを提供することで確固たる地位を構築。特に地方や中小顧客に強みがあります。
- ・近年、燃料価格の高止まり・車両コストの増大・整備人材の不足・脱炭素対応の加速など、企業の車両管理を取り巻く環境は、大きく変化しています。企業経営を行う上でこうした社会的課題に対応し、「コスト削減」、「業務効率化」、「安全運行」、「GX 対応」を実現することが重要になっています。
- ・商団連では「株式会社イチネン」と業務提携し、「メンテナンスカーリース」、「イチネンガソリンカード」の2つのサービスの提供を行っています。なお、「イチネンガソリンカード」は全国统一価格での対応が可能となっています。

パナソニック カーエレクトロニクス株式会社

「DRIVEBOSS（配車計画自動作成システム）」のご紹介

「DRIVEBOSS」は、法人様向けクラウド型車両管理・配車・送迎支援システムです。AIを活用し、配車計画や巡回ルートを自動作成するとともに、スマートフォンと連携した運行管理や安全運転管理を行うことができます。

パナソニック カーエレクトロニクス株式会社概要

本社：東京都品川区南大井6-22-7 大森ベルポートE館11階

資本金：3億5千万円 従業員：（単体）306名（グループ）約21,000名

HP（当社）：<https://carele.automotive.panasonic.com/>

※お問い合わせ先

パナソニック カーエレクトロニクス株式会社 モビリティサービス本部 配車サービス営業課（商団連担当：坂本）

住所：東京都品川区南大井6丁目22番7号 大森ベルポートE館11階

TEL：050-3734-6016 Email:sakamoto.takeshi@jp.panasonic.com（坂本）

- ・商団連との業務提携に伴い、**「商団連・組合員企業限定の特別特典」**をご用意いたしました。通常よりも大変お得に導入が可能なこの機会を、ぜひご活用ください。
- ・パナソニック カーエレクトロニクス株式会社は、車載機器やサービスを販売・提供するパナソニックの自動車分野における販売会社です。豊かなモビリティ社会の実現に向け、国内の自動車業界を中心に一般消費者向けの車載機器や事業者向けソリューションを提供しています。

Panasonic
AUTOMOTIVE

ドライブボス



北から南から ～ 会員組合の皆様の情報をお届けします ～

祝

協同組合長野アークス

夏目理事長（商団連副会長）が旭日双光章を受章



令和8年春の勲章受章者がこのほど発令されました。永年にわたり地域経済の発展や卸商業団地の振興、産業基盤の強化に尽力された功績が認められ、商団連副会長で協同組合長野アークス代表理事の夏目潔氏が旭日双光章を受章されました。謹んでお祝い申し上げます。

夏目副会長は、協同組合長野アークスの代表理事として企業団地の発展を牽引するとともに、長野県中小企業団体中央会副会長として地域産業の振興に貢献されました。また、企業団地を市民に開かれた交流の場として活用するなど、地域との共生やまちづくりにも積極的に取り組まれ、その長年の功績が高く評価されました。

ご経歴：現 長野県中小企業団体中央会 副会長
現 協同組合長野アークス 理事長
現 宗教法人善光寺大本願 責任役員

現 株式会社夏目 代表取締役社長、
現 全国卸商業団地協同組合連合会 副会長
現 長野県法人会 副会長 他

祝

鹿児島総合卸商業団地協同組合

小正理事長（商団連会長）の鹿児島県民表彰受賞祝賀会を開催

令和7年度鹿児島県民表彰を受賞された当連合会現会長で鹿児島総合卸商業団地協同組合理事長の小正芳史氏の祝賀会が、令和8年4月27日（月）、城山ホテル鹿児島において開催されました。当日は、約140名の関係者が出席し、小正理事長の受賞を祝福しました。

小正理事長は、中小企業の振興や協同組合の発展、地域経済の活性化に長年尽力され、今回の受賞に至りました。祝賀会では、多くの来賓から祝辞が贈られたほか、小正理事長からは、これまで支えていただいた方々への感謝と、今後も地域と業界の発展に尽力していく決意が述べられました。



協同組合徳島総合流通センター

組合創立50周年記念式典・祝賀会を開催



50周年記念式典の様子



50周年記念集合写真

協同組合徳島総合流通センターでは、令和8年3月4日（水）、徳島グランヴィリオホテルにおいて、「創立50周年記念式典・祝賀会」を盛大に開催しました。

記念式典では、北理事長による主催者挨拶の後、後藤徳島県知事、遠藤徳島市長、福井全国卸商業団地協同組合連合会会長よりご祝辞を賜りました。

北理事長は、「これまでの50年への感謝を礎に、人口減少や産業構造の変化という時代の大きな波を前に、今後50年を見据えた『再創造』が必要である」と述べられました。その上で、次の50年に向けた新たなビジョンとして「RIODE TOKUSHIMA（リオデ徳島）」を掲げ、流通という枠を超え、地域・企業・若者が出会い、新たな価値を生み出す「交差点」として進化していく考えを表明されました。

また、このビジョンに込めた思いを広く発信するため、ロゴマーク及びブランドカラーを一新するとともに、地域とともに歩み、挑戦を恐れず新たな流れを創り出していくための「5つのプロジェクト」と新ロゴマークを発表されました。

さらに、「リオデメンバー（組合員）」が新たな時代への期待を共有し、未来へ向けた新たな一歩を踏み出す決意を形にした記念リーフレット「H&F（History & Future）」も制作・披露されました。

協同組合徳島総合流通センター（リオデ徳島）では、これまでの50年の歩みに感謝するとともに、次の50年を見据えた取組を進めてまいります。



新ロゴマーク

商団連事務局からのお願い

「機関紙 商団連」に記事を書かせませんか？

商団連では、「機関紙 商団連」の次号（令和9年新春号）以降も、会員組合の皆様の記事を掲載していく予定です。団地内トピックス（例えば、周年行事開催、組合会館落成、地元新聞での団地組合紹介、特徴のある共同事業、地域貢献の取組等）がありましたら商団連事務局までお知らせください。

泉州卸商業団地協同組合

再整備によるインフラ設備の問題解決と団地活性化の推進

泉州卸商業団地協同組合では、団地開業から50年が経過し、下水道本管をはじめとするインフラ設備の老朽化が顕著となり、その対応が大きな課題となっていました。

平成30年（2018年）のビジネスホテル誘致を契機に、組合員の間では団地の再整備を求める声が徐々に高まり、令和元年（2019年）には「卸商業団地機能向上支援事業」において本格的な検討を開始いたしました。

その後、令和4年（2022年）には、総敷地面積約53,900㎡のうち約21,900㎡を売却し、その資金を再整備費用に充当いたしました。売却地には、賑わいを失いかけていた団地に再び活気を取り戻すことを目的として、プロポーザル方式により選定した事業案に基づき、タワーマンションおよび商業施設を誘致しております。

商業施設は令和7年（2025年）秋に開業、タワーマンションは令和8年（2026年）10月に竣工予定です。また、商業施設と連携し、新たな交流エリア「東岸和田スクエア」を開設し、年間を通じた各種イベントの企画・実施を通じて、卸団地全体の活性化を推進してまいります。

今後は、始動したばかりの「東岸和田スクエア」における共同イベントを継続的に開催し、試行錯誤を重ねながら改良・充実を図ることで、地域の賑わいを取り戻し、社会的貢献に寄与する卸団地を目指してまいります。



協同組合青森総合卸センター

景観再整備事業により問屋町の新たなシンボルが誕生 建築家・隈研吾氏を招き除幕式を開催

協同組合青森総合卸センターでは、団地造成時に植栽されたイチョウ並木の老朽化や歩道環境の改善、景観向上を目的として、景観再整備事業に取り組んでまいりました。

その一環として、令和8年（2026年）5月15日（金）、青森市問屋町のはまなす会館前庭及び問屋町会館前に整備したストリートファニチャーの除幕式を開催しました。デザイン・設計は世界的建築家の隈研吾氏が手掛け、青森市の西秀記市長をはじめ、多くの関係者が出席しました。

今回整備された施設は、伐採したイチョウ材を再利用した高さ約4mの「ポールモニュメント」2基のほか、「シェルター」や「ベンチ」などで構成されています。りんごをモチーフとしたデザインは、地域の特色を表現するとともに、問屋町を訪れる方々や働く人々が憩い、交流できる空間として整備されました。

除幕式で柳谷理事長は、「問屋町を訪れる方々を温かく迎え、働く人や地域の皆様に長く愛される場所となることを願っている」と挨拶しました。また、隈氏からは「規模は大きくないが、りんごとイチョウをテーマに時間をかけて設計した。この場所が全国へ魅力を発信する拠点となることを期待している」との言葉が寄せられました。

協同組合青森総合卸センターでは、今回の整備を契機として景観美化や地域との交流を一層推進し、魅力ある卸団地づくりに取り組んでまいります。



Be a Great Small.
中小機構

中小企業の価値を、
日本の原動力に。



商団連会員ネットワークを活用した販路開拓事業のお知らせ

※次回以降も引き続き掲載を募集しております。

「作品を引き立てる、その一枚にこだわる。」

株式会社同志舎のご紹介（協同組合川越バンテアン）

株式会社同志舎は、1973年創業の額縁専門メーカーです。

職人によるハンドメイドにこだわり、木工加工・彫刻・塗装・箔貼りなど、細部まで丁寧に仕上げた高品質な額縁を製造・販売しています。

絵画や写真だけでなく、企業様の周年記念展示など幅広い額装に対応いたします。ショールームも併設しており実物を見ていただけます。

額のほか、インテリア雑貨も多種販売しております。

「飾る」だけでなく、作品や空間そのものの価値を高める。同志舎は、「一生モノの額縁」を通じて、豊かな空間づくりを提案しています。

◆お問い合わせ先

株式会社同志舎

〒350-0856 埼玉県川越市問屋町8-2

TEL : 049-225-5734 FAX : 049-225-5893

HP : <https://arte-mondo.co.jp/>Instagram : https://www.instagram.com/frame_doshisha/

職人の手仕事が生み出す、

“一生モノの額縁”



防災備蓄とPRを一つに。オリジナルデザインでつくる「インスタントイレ」 ホリアキ株式会社のご紹介

（協同組合大阪紙文具流通センター）

ホリアキ株式会社は、食品・日用品・工業製品に関わる包装資材や機械・機器を取り扱う総合商社であり、国内の自社工場や海外の提携工場を有するメーカーです。

市場開発部では、環境保全の視点を取り入れたインスタントイレを開発し、各官公庁の災害備蓄や民間企業のBCP（事業継続計画）対策として、多くの導入実績があります。

また、「インスタントイレ デザインポケット1P」は、1回分の簡易トイレを配布しやすいポケットサイズにした製品です。オリジナルデザインを印刷したポケット用紙を差し込むことで、企業や団体のPR、防災啓発、記念品などのノベルティとしてもご活用いただけます。

防災備蓄と企業PRを兼ね備えた、新しい発想の防災ノベルティとしてご提案いたします。

◆お問い合わせ先

ホリアキ株式会社 市場開発部（担当：西野）

〒577-8537 / 大阪府東大阪市長田中3-6-8

TEL : 06-6747-5704

mail : nishino@horiaki.co.jpHP : <https://www.horiaki.co.jp/>

渡してほしい！ すぐに・かんたん・におわない！
インスタントイレ®の防災ノベルティ

●デザイン自由に作成可能 ●ロット100個より ●版代・型代なし

インスタントイレ1回分
（お持ち帰りサイズ）W12.5×D15.0×厚A25（mm）

インスタントイレ2回分
（お持ち帰りサイズ）W12.5×D15.0×厚A25（mm）

小さいサイズでもよくした手渡し品や持ち運びにも便利です。
袋にポケット部分がついているので、お刺繍などを入れておくことができます。
*用紙の内側に取扱い説明が載っています。

セット内容
※お持ち帰りサイズ
A. 袋（PE製防漏袋）
B. 袋（PE製防漏袋）
C. 袋（PE製防漏袋）
D. 袋（PE製防漏袋）
上記の4アイテム（袋セット）を1回分のセットにして、バックにまとめました。

■ グラスグリーン
ポイント トイレに見えない、通しやすいつまみデザイン

■ もしもの備え
ポイント もしもの備えに、非常用トイレ（Portable Toilet 1set）
防災の啓発活動としておかけやすいデザイン

■ あってよかったイラスト
ポイント 災害にこの瞬間や危機の瞬間が、あったらいいなというイラストもご用意いたします！
ポイント ラインナップにない種類の図柄や、企業ロゴ・社名・団体名をイラストに盛り込んでご用意いたします！

■ デザインポケット用 ポケット用紙
別注でポケット用紙を付けることができます。メッセージや企業名を入れることで、参加御礼商品やご挨拶の商品など幅広いインチュエーションでお使いいただけます。

企業の未来を支えていく。
日本を変化につよくする。

安心と豊かさを生み出すパートナーとして、
ともに考え、ともに創り、ともに変わりつづける。



商工中金

本店

〒104-0028
東京都中央区八重洲2丁目10番17号

◎商団連が窓口となっている補助金のお知らせ

ご利用を検討してみたいかどうか。ご不明な点は商団連事務局にお問い合わせください。

「制度改正等の課題解決環境整備事業」・「事業環境変化対応型支援事業」を実施

商団連では、経済産業省の補助金を活用し、「制度改正等の課題解決環境整備事業」及び「事業環境変化対応型支援事業」を令和8年度も実施しています。両事業は会員組合や組合員企業が直面する様々な課題への対応を支援するため、専門家による講習会や研修会、相談会等の開催に要する講師謝金、旅費、会場借料、資料印刷費などを商団連が負担するものです。

「制度改正等の課題解決環境整備事業」では、法務対策、販路開拓、事業承継、BCP（災害対策）、IT・DX推進、価格転嫁など、組合や組合員企業が抱える幅広い経営課題を対象としています。一方、「事業環境変化対応型支援事業」では、税務対策（インボイス制度を含む）のほか、経済情報等の提供、人材確保や最低賃金引上げなどの労務対策、感染症対策を対象としており、令和8年度から対象分野が整理・拡充されました。

令和7年度には、「生成AIのビジネス活用」「ハラスメント防止」「熱中症対策の義務化」「育児・介護休業法等の改正」「コンプライアンス対策」など、時宜を得たテーマで各地の会員組合において講習会が開催されています。

講習会はオンライン開催も可能で、講師の紹介についても商団連が相談に応じます。いずれの事業も経済産業省の補助金を活用しているため予算に限りがあり、申込みは先着順となります。専門家を招いた講習会や研修会等を予定している会員組合におかれては、ぜひ積極的にご活用ください。

商団連スケジュールのお知らせ

確定している会議日程をお知らせします。是非ご参加いただきますよう、お願い申し上げます。

○全体

内容	日 付	会場
令和8年度第1回事務局長会議	令和8年9月17日（木）～18日（金）	幹事団地 協同組合熊谷流通センター
令和8年度第2回正副会長会議 トップセミナー（商工中金共催）	令和8年10月5日（月）	KKRホテル東京
全国卸団地理事長懇談会	令和8年10月6日（火）	KKRホテル東京
組合事務局職員研修会	令和8年11月20日（金）	ビジョンセンター虎ノ門溜池山王
令和8年度第2回役員会 新春セミナー及び新年賀詞交歓会	令和9年1月18日（月）	全国町村会館
令和8年度第2回事務局長会世話人会	令和9年1月19日（火）	商団連 会議室
福祉共済会幹事会	令和9年3月11日（木）	商団連 会議室
令和8年度第2回事務局長会議	令和9年3月12日（金）	全国町村会館
令和9年度第1回事務局長会世話人会	令和9年6月4日（金）	商団連 会議室
第60回通常総会	令和9年6月22日（火）	ホテルニューオータニ

○ブロック会議

エリア	日 付	幹事団地
北海道ブロック会議	令和8年9月24日（木）～25日（金）	協同組合旭川流通センター
東北ブロック会議	令和8年11月30日（月）	会津若松卸商団地協同組合
関東ブロック会議	令和8年11月12日（木）	協同組合長野アークス
中部ブロック会議	令和8年10月24日（土）～25日（日）	協同組合一宮繊維卸センター
近畿ブロック会議	令和8年11月24日（火）	協同組合大阪紙文具流通センター
中四国ブロック会議	令和8年11月4日（水）	協同組合松江流通センター
九州ブロック会議	令和8年12月3日（木）	協同組合福岡卸センター

○トップセミナー（商工中金共催）・全国卸団地理事長懇談会開催のお知らせ

令和8年10月5日（月）にトップセミナー（商工中金共催）、翌日の10月6日（火）に全国卸団地理事長懇談会をKKRホテル東京（東京都千代田区）で開催が決定しています。

トップセミナー（商工中金共催）では第1部講演（株式会社社矢野経済研究所代表取締役社長 水越孝氏）、第2部講演（作家・グロービス経営大学院特任教授 守屋淳氏）の後、株式会社商工組合中央金庫関根正裕代表取締役社長を始めとする商工中金の役職員の皆様との懇談会を予定しています。

また、翌日の全国卸団地理事長懇談会では、全国の卸商業団地組合のトップにお集まりいただき、意見交換の場を設けます。地域（ブロック）を越えての理事長の交流を図りたいとの会員組合の要望にお応えしたもので、今回2回目となります。奮っての参加をお待ちしております。

【編集後記】

パソコンやスマートフォンを開けば、世界中の出来事が瞬時に届く時代になりました。便利になった一方で、私たちは日々、膨大な情報に囲まれて暮らしています。情報を集めることは容易になりましたが、その情報を自分なりに整理し、考え、判断する時間は、以前より少なくなっているのかもしれない。残暑の折、時には画面から目を離し、季節の移ろいを感じながら静かに物事を見つめ直す。そんなひとときが、新たな気づきをもたらしてくれるように思います。（原田）